

ベネッセハウスミュージアム（香川県直島町）

作品展示替えのお知らせ

2015年1月22日より



ベネッセハウス

photo:Tadasu Yamamoto

このたび、ベネッセハウスミュージアムでは、「自然の中で」をテーマに常設作品の展示替えをいたします。ベネッセハウスミュージアムの重要なコンセプトである「自然、建築、アートの共生」をより強く感じただけのように、当館内にあるコミッションワークに合わせ、自然を捉えた作品を中心としたラインナップに変更いたします。

本展示替えの中心的な作家となる内藤礼は、直島では「このことを」（家プロジェクト「きんざ」2001年）、豊島では「母型」（豊島美術館2010年）を展開し、ベネッセアートサイト直島において最も重要なアーティストの一人です。

中でも、今回展示される「舟送り」（2005年）は直島の土と水を使用して制作したものであり、まさに直島の自然を感じることができる作品です。また、光を描いた「ナーメンロス／リヒト」は2002、2003、2005年という「このことを」から「母型」につながる時期に制作されたものです。本作がベネッセハウスミュージアムに展示されることで、ベネッセアートサイト直島において作家の変遷を辿ることができるという意味でも重要な作品です。ベネッセハウスの瀬戸内海の風景と自然光を取り込んだ展示空間の中で鑑賞することで、「自然」というテーマがより深化されることと思います。

内藤礼（ないとうれい）

1961年広島県生まれ。主な展覧会・プロジェクトに、1997年「地上にひとつの場所を」（第47回ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館）、「Being Called」（フランクフルト・カルメル会修道院、企画：フランクフルト近代美術館）、2007年「母型」（富山・入善町下山芸術の森発電所美術館）、2009年「すべて動物は、世界の内にちょうど水の中に水があるように存在している」（神奈川・神奈川県立近代美術館鎌倉）、2014年「信の感情」（東京・東京都庭園美術館）など。



舟送り

Courtesy: Gallery Koyanagi

内藤礼作品の他、野口里佳、柳幸典、フランク・ステラ、クリスト&ジャンヌ・クロード、ベルント&ヒラ・ベツヒャーの作品を新たに展示致します。より多くの皆さまにご来場いただき、直島での自然とアート・建築の融合を体感いただいて、ベネッセ（よく生きる）を考える契機としていただければ幸いです。

また、プレス関係の皆さまには、広く告知いただきたく、お願い申し上げます。

施設情報 ベネッセハウスミュージアム

開館時間 8:00~21:00（最終入館 20:00）年中無休（メンテナンス休館有り）

鑑賞料金 1,030円（15歳以下の方とベネッセハウスにご宿泊のお客様は無料）

所在地 〒761-3110 香川県香川郡直島町琴弾地 Tel. 087-892-3223（9:00~20:00）

ベネッセアートサイト直島

〒761-3110 香川県香川郡直島町850-2 Tel 087-892-2887 Fax 087-840-8277

E-mail BASN-press@mail.benesse.co.jp <http://www.benesse-artsite.jp/>

取材・掲載に関する問い合わせ: 長瀬 展示内容に関する問い合わせ: 明日（あけひ）